

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【公表番号】特表2016-510184(P2016-510184A)

【公表日】平成28年4月4日(2016.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-020

【出願番号】特願2015-557075(P2015-557075)

【国際特許分類】

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 W 72/04 110

H 04 W 72/04 136

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データ通信のための方法であって、

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔(TTI)を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのプロードキャストチャネルについてのターゲットレートを識別すること、ここにおいて、前記ターゲットレートは、前記プロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのプロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムのプロードキャスト情報を送信することとを備える方法。

【請求項2】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のプロードキャストチャネルを追加すること、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの両方のプロードキャストチャネルを通じて前記プロードキャスト情報を送信することとをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ターゲットレートは、情報データレートであり、
前記情報データレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムの前記プロードキャストチャネルについての前記レートと実質的に同じである、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおいて送信される各情報ブロックのロケーションを利用するこことをさらに備える、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記無線フレームサイクルにおいて各情報ブロックの前記ロケーションをスケジュールすることをさらに備える、

請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記情報ブロックは、システム情報ブロック（SIB）である、

請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記情報ブロックは、マスタ情報ブロック（MIB）である、

請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおける無線フレームに情報ブロックをマッピングすることをさらに備え、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの 1 つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル（PCCPCH）に関するスケーリングされた拡散ファクタを利用することをさらに備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記ブロードキャスト情報は、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの 1 つまたは複数を含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記帯域幅スケーリングファクタは、整数値または有理数値である、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

データ通信のための方法であって、

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔（T_TI）を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルを通じて送信されたブロードキャスト情報をユーザ機器において受信すること、ここにおいて、前記ブロードキャスト情報が受信される際のターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ユーザ機器との通信の候補セルを識別するために、前記ブロードキャスト情報を処理することと

を備える方法。

【請求項 15】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項14に記載の方法。

【請求項 16】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項14に記載の方法。

【請求項 17】

前記ブロードキャスト情報を受信することは、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルを通じて、
および前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを通じて、
前記ターゲットレートで前記ブロードキャスト情報を受信すること
を備える、

請求項14に記載の方法。

【請求項 18】

前記ブロードキャスト情報を受信することは、
アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうち
の1つまたは複数を受信することを備える、
請求項14に記載の方法。

【請求項 19】

前記ブロードキャスト情報を受信することは、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての
無線フレームサイクルを受信することを備え、情報ブロックは、前記ターゲットレートに基
づいて前記無線フレームサイクルにおける無線フレームにマッピングされ、前記無線フレ
ームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、
請求項14に記載の方法。

【請求項 20】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのシステム情報ブロック(SIB)を備える、請求
項19に記載の方法。

【請求項 21】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのマスタ情報ブロック(MIB)を備える、請求
項19に記載の方法。

【請求項 22】

前記ブロードキャスト情報を受信することは、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの1つまたは
複数のプライマリ共通制御物理チャネル(PPCPCH)に関するスケーリングされた拡散
ファクタに基づいて、前記ターゲットレートで前記ブロードキャスト情報を受信する
ことを備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタ
によって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、
請求項14に記載の方法。

【請求項 23】

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔(TT
I)を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムの
ブロードキャストチャネルについてのターゲットレートを識別するための手段、ここ
において、前記ターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケ
ーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャ
リアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシ
ステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである
、と、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロ-

ドキャスト情報を送信するための手段と
を備えるワイヤレス通信システム。

【請求項 2 4】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 2 5】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 2 6】

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを追加するための手段と、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの両方のブロードキャストチャネルを通じて前記ブロードキャスト情報を送信するための手段とをさらに備える、請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 2 7】

前記ターゲットレートは、情報データレートであり、

前記情報データレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての前記レートと実質的に同じである、

請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 2 8】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおいて送信される各情報ブロックのロケーションを利用するための手段をさらに備える、

請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 2 9】

前記無線フレームサイクルにおいて各情報ブロックの前記ロケーションをスケジュールするための手段をさらに備える、

請求項2_8に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 0】

前記情報ブロックは、システム情報ブロック(SIB)である、

請求項2_9に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 1】

前記情報ブロックは、マスタ情報ブロック(MIB)である、

請求項2_9に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 2】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおける無線フレームに情報ブロックをマッピングするための手段をさらに備え、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、

請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 3】

前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル(PCCPCH)に関するスケーリングされた拡散ファクタを利用しての手段をさらに備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、

請求項2_3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 4】

前記ブロードキャスト情報は、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を含む、

請求項2 3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 5】

前記帯域幅スケーリングファクタは、整数値または有理数値である、

請求項2 3に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 6】

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔（T I）を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルを通じて送信されたブロードキャスト情報をユーザ機器において受信するための手段、ここにおいて、前記ブロードキャスト情報が受信される際のターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ユーザ機器との通信の候補セルを識別するために、前記ブロードキャスト情報を処理するための手段と

を備えるワイヤレス通信システム。

【請求項 3 7】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、

請求項3 6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 8】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、

請求項3 6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 3 9】

前記ブロードキャスト情報を受信するための前記手段は、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルを通じて、および前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを通じて、前記ターゲットレートで前記ブロードキャスト情報を受信するための手段を備える、請求項3 6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 4 0】

前記ブロードキャスト情報を受信するための前記手段は、

アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を受信するための手段を備える、

請求項3 6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 4 1】

前記ブロードキャスト情報を受信するための前記手段は、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルを受信するための手段を備え、情報ブロックは、前記ターゲットレートに基づいて前記無線フレームサイクルにおける無線フレームにマッピングされ、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、

請求項3 6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 4 2】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのシステム情報ブロック（SIB）を備える、請求項4 1に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 4 3】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのマスタ情報ブロック（MIB）を備える、請求項4 1に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項 4 4】

前記ブロードキャスト情報を受信するための前記手段は、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル（P C C P C H）に関するスケーリングされた拡散ファクタに基づいて、前記ターゲットレートで前記ブロードキャスト情報を受信するための手段を備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、請求項3_6に記載のワイヤレス通信システム。

【請求項4_5】

メモリと通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサを備えるワイヤレス通信デバイスであって、前記メモリが実行可能コードを備え、前記実行可能コードが、前記少なくとも1つのプロセッサによって実行されると、前記少なくとも1つのプロセッサに、

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔（T T I）を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについてのターゲットレートを識別すること、ここにおいて、前記ターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャスト情報を送信することと
を行わせる、ワイヤレス通信デバイス。

【請求項4_6】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項4_7】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項4_8】

前記実行可能コードは、前記少なくとも1つのプロセッサに、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを追加することと、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの両方のブロードキャストチャネルを通じて前記ブロードキャスト情報を送信することと
を行わせる、請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項4_9】

前記ターゲットレートは、情報データレートであり、
前記情報データレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての前記レートと実質的に同じである、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_0】

前記実行可能コードは、前記少なくとも1つのプロセッサに、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおいて送信される各情報ブロックのロケーションを利用することを行わせる、

請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_1】

前記実行可能コードは、前記少なくとも1つのプロセッサに、
前記無線フレームサイクルにおいて各情報ブロックの前記ロケーションをスケジュールすることを行わせる、

請求項5_0に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_2】

前記情報ブロックは、システム情報ブロック（SIB）である、
請求項5_1に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_3】

前記情報ブロックは、マスタ情報ブロック（MIB）である、
請求項5_1に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_4】

前記実行可能コードは、前記少なくとも1つのプロセッサに、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおける無線フレームに情報ブロックをマッピングすることを行わせ、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_5】

前記実行可能コードは、前記少なくとも1つのプロセッサに、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル（PCCPCH）に関するスケーリングされた拡散ファクタを利用することを行わせ、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分數によってスケーリングされる、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_6】

前記ブロードキャスト情報は、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を含む、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_7】

前記帯域幅スケーリングファクタは、整数値または有理数値である、
請求項4_5に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_8】

メモリと通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサを備えるワイヤレス通信デバイスであって、前記メモリが実行可能コードを備え、前記実行可能コードが、前記少なくとも1つのプロセッサによって実行されると、前記ワイヤレス通信デバイスに、

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔（T_I）を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルを通じて送信されたブロードキャスト情報を受信すること、ここにおいて、前記ブロードキャスト情報が受信される際のターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

ユーザ機器との通信の候補セルを識別するために、前記ブロードキャスト情報を処理することと

を行わせる、ワイヤレス通信デバイス。

【請求項5_9】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_0】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、

請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_1】

前記実行可能コードは、前記ワイヤレス通信デバイスに、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記プロードキャストチャネルを通じて、および前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のプロードキャストチャネルを通じて、前記ターゲットレートで前記プロードキャスト情報を受信することを行わせる、請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_2】

前記実行可能コードは、前記ワイヤレス通信デバイスに、

前記プロードキャスト情報を通じて、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を受信することを行わせる、請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_3】

前記実行可能コードは、前記ワイヤレス通信デバイスに、

前記プロードキャスト情報を通じて、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記プロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルを受信することを行わせ、情報ブロックは、前記ターゲットレートに基づいて前記無線フレームサイクルにおける無線フレームにマッピングされ、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、

請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_4】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのシステム情報ブロック(SIB)を備える、請求項6_3に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_5】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのマスター情報ブロック(MIB)を備える、請求項6_3に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_6】

前記実行可能コードは、前記ワイヤレス通信デバイスに、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記プロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル(PCCPCH)に関するスケーリングされた拡散ファクタに基づいて、前記ターゲットレートで前記プロードキャスト情報を受信することを行わせ、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、請求項5_8に記載のワイヤレス通信デバイス。

【請求項6_7】

データ通信のためのコンピュータプログラム製品であって、

非一時的コンピュータ可読媒体を備え、前記非一時的コンピュータ可読媒体は、

通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔(TTI)を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのプロードキャストチャネルについてのターゲットレートを識別するように構成されたコード、ここにおいて、前記ターゲットレートは、前記プロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのプロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムのプロードキャスト情報を送信するように構成されたコードとを備える、コンピュータプログラム製品。

【請求項6_8】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、

請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項6_9】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_0】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを追加するように構成されたコードと、
前記ターゲットレートを使用して、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの両方のブロードキャストチャネルを通じて前記ブロードキャスト情報を送信するように構成されたコードと
を備える、請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_1】

前記ターゲットレートは、情報データレートであり、
前記情報データレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての前記レートと実質的に同じである、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_2】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおいて送信される各情報ブロックのロケーションを利用するように構成されたコードを備える、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_3】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記無線フレームサイクルにおいて各情報ブロックの前記ロケーションをスケジュールするように構成されたコード
を備える、請求項7_2に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_4】

前記情報ブロックは、システム情報ブロック（SIB）である、
請求項7_3に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_5】

前記情報ブロックは、マスタ情報ブロック（MIB）である、
請求項7_3に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_6】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルにおける無線フレームに情報ブロックをマッピングするように構成されたコードを備え、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項7_7】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記ターゲットレートを使用して前記ブロードキャスト情報を送信するのを容易にするために、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル（PCCPCH）に関するスケーリングされた拡散ファクタを利用するように構成されたコードを備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリ

ングファクタの分数によってスケーリングされる、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 7_8】

前記ブロードキャスト情報は、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を含む、

請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 7_9】

前記帯域幅スケーリングファクタは、整数値または有理数値である、
請求項6_7に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 8_0】

データ通信のためのコンピュータプログラム製品であって、
非一時的コンピュータ可読媒体を備え、前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
通常帯域幅キャリアシステムに関するフレキシブル帯域幅キャリアの送信時間間隔（T
T I）を膨張させることによって、時間膨張を用いるフレキシブル帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルを通じて送信されたブロードキャスト情報をユーザ機器において受信するように構成されたコード、ここにおいて、前記ブロードキャスト情報が受信される際のターゲットレートは、前記ブロードキャストチャネルについてのスケーリングされたレートよりも高く、前記スケーリングされたレートは、前記通常帯域幅キャリアシステムのブロードキャストチャネルについての、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムに対応する帯域幅スケーリングファクタによってスケーリングされたレートである、と、

前記ユーザ機器との通信の候補セルを識別するために、前記ブロードキャスト情報を処理するように構成されたコードと
を備える、コンピュータプログラム製品。

【請求項 8_1】

前記ターゲットレートは、ターゲットデータレートである、
請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 8_2】

前記ターゲットレートは、ターゲット繰返しレートである、
請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 8_3】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルを通じて、
および前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの追加のブロードキャストチャネルを通じて、前記ターゲットレートで前記ブロードキャスト情報を受信するように構成されたコードを備える、

請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 8_4】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記ブロードキャスト情報を通じて、アクセスのための信号強度情報、サービスプロバイダ情報、および近隣セル情報のうちの1つまたは複数を受信するように構成されたコードを備える、

請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 8_5】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、
前記ブロードキャスト情報を通じて、前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記ブロードキャストチャネルについての無線フレームサイクルを受信するように構成されたコードを備え、情報ブロックは、前記ターゲットレートに基づいて前記無線フレームサイクルにおける無線フレームにマッピングされ、前記無線フレームの持続時間は、前記帯域幅スケーリングファクタに基づく、

請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項8_6】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのシステム情報ブロック(SIB)を備える、請求項8_5に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項8_7】

前記情報ブロックは、少なくとも1つのマスタ情報ブロック(MIB)を備える、請求項8_5に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項8_8】

前記非一時的コンピュータ可読媒体は、

前記フレキシブル帯域幅キャリアシステムの前記プロードキャストチャネルの1つまたは複数のプライマリ共通制御物理チャネル(PCCPCH)に関するスケーリングされた拡散ファクタに基づいて、前記ターゲットレートで前記プロードキャスト情報を受信するように構成されたコードを備え、前記スケーリングされた拡散ファクタは、前記帯域幅スケーリングファクタによって、または前記帯域幅スケーリングファクタの分数によってスケーリングされる、

請求項8_0に記載のコンピュータプログラム製品。